

第3号様式（第4条関係）

狛江市長 宛て

狛江市3密対策実施等事業者支援給付金交付申請に係る宣誓・同意書

私は、狛江市3密対策実施等事業者支援給付金の交付申請に当たり、次の全ての項目について宣誓・同意します。

1. 市内に店舗を有し、その主たる事業が飲食店・喫茶店・理容店・美容店のいずれかである。
2. 飲食店・喫茶店の場合は、その営業許可を受けている。理容店・美容店の場合は、その施設使用について確認を受けている。
3. 令和2年8月1日時点において、市内で3月以上営業しており、かつ、申請時において営業許可の取消しや営業停止の行政処分を受けていない。
4. 本給付金の申請後も継続して事業を行う意思がある。
5. 狛江市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団、暴力団員又は暴力団関係者のいずれにも該当しない。（※裏面参照）
6. 納期限の到来した市税の納付状況を照会・調査することに同意する。
7. 要件の欠如等により市長が給付金の交付決定を取り消した場合は、速やかに返還を行う。
8. 東京都の示す「事業者向け東京都感染拡大防止ガイドライン～「新しい日常」の定着に向けて～」に則し、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組み、とりわけ次に掲げる全ての項目を実施している、又は今後速やかに実施する。
 - (1) 手洗い・消毒の徹底
 - (2) 毎日の従業員の検温・体調確認
 - (3) マスクの着用
 - (4) 定期的な換気
 - (5) 座席の工夫等による対人間隔の確保
9. 申請書又は宣誓・同意書の内容に疑義が生じた場合は、現地調査の実施に協力する。

年 月 日

（法人）法人名

（個人事業主）屋号

代 表 者 氏 名

第3号様式（第4条関係）

（裏面）

暴力団	その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体
暴力団員	暴力団の構成員
暴力団関係者	暴力団員又は次のいずれかに該当する者 ア 暴力団又は暴力団員が実質的に経営を支配する法人等に所属する者 イ 暴力団員を雇用している者 ウ 暴力団又は暴力団員を利用していると認められる者 エ 暴力団の維持若しくは運営に協力し、又は関与していると認められる者 オ 暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者